

21世紀COEプログラム「究極と統合の新しい基礎科学」

第1班「宇宙基礎物質の研究」

夏の学校 「観測とシミュレーションの新展開」

日 程 平成18年9月7日（木）～9日（土）

開催場所 アクティプラザびわ <http://www.acty-plaza.jp/>

〒520-1503 滋賀県高島市新旭町深溝520

TEL 0740-25-7111 FAX 0740-25-7112

プログラム（2泊3日）

9月7日（木）

9:00/15 阪大出発（吹田/豊中）

13:45-14:00 開会式

14:00-15:00 「レーザー粒子加速器」（招待講演）北川米喜

15:00-15:30 「核子中のストレンジクォークの探索と偏極HD標的の開発」太田岳史

15:30-16:00 「弦にまつわるエトセトラ」野間唯

16:15-18:15 ポスター発表1

19:00-21:30 懇親会

9月8日（金）

8:30-9:30 「宇宙で最初に誕生した星の物理学」（招待講演）梅村雅之

9:30-10:00 「高エネルギー宇宙の観測機器の開発(X線CCD)」松浦大介

10:15-12:15 ポスター発表2

13:30-14:00 「ニュートリノファクトリとミューオンビーム冷却」坂本英之

14:00-15:00 「B中間子で探る新しい物理」（招待講演）羽澄昌史

15:15-15:45 「Resonance Poles in the Coupled-Channel Equation」池田陽一

15:45-16:15 「超流動ヘリウム中のスパレーション超冷中性子の生成」松宮亮平

16:15-16:45 「物理学会について考える」

19:30-21:30 ポスター発表3

9月9日（土）

8:30-9:30 「Introduction to Hadron Physics」（招待講演）鎌野寛之

9:30-10:00 「X線を用いたプラズマ密度計測による非局所電子熱伝導効果の観測」武田和夫

10:15-10:45 「高分解能0度(p, p')測定による核構造研究」松原礼明

10:45-11:15 「ガンマ線バーストと強磁場による電子陽電子の加速について」杉山慎也

11:15-11:45 「二重ベータ崩壊の検出を目指したCANDLES実験」平野祥之

13:00-13:30 閉会式・表彰式

15:30 阪大到着



概要

COE第1班では、素粒子理論・実験、原子核理論・実験、レーザー物理、宇宙理論・観測などの各分野から計97名の参加者を得て、夏の学校を行いました。参加者すべてが、口頭発表もしくはポスター発表を行い、各分野の研究交流・議論が活発に行われました。

また各分野の第一線で活躍されている研究者計4名の方に招待講演をお願いし、物理学という共通の言語に基づいて、専門が異なる聴衆にも分かりやすい講演を行って頂きました。

普段なかなか聞くことのできない、隣接分野との交流は得ることが多く、非常に意義深い夏の学校でした。